



◆20世紀を文化で飾る

色絵桜樹文皿
(佐賀県立九州陶磁文化館所蔵)

●特集

世界・焔の博覧会



主な内容

パブリックインフォメーション…P 2	お年寄りと子どものページ…P 12
特集 世界・焔の博覧会…P 4	スポーツ…P 13
みんなの広場…P 8	くらしのチャンネル…P 14
文化で町づくり…P 10	お便り…P 16

新しい伊万里市づくりを誠実に着実に

川本市長が所信表明

私は、昨年4月に市政を担当して以来、市内の各界各層の方々とお会いし、市民の生の声に接しながら、地方自治の原点は市民全体の幸せを願うことにあると確信し、公平・公正な行政、市民主役の市政を基本として、新生伊万里市づくりに努力してまいりました。

国内の情勢も本格的な高齢社会の到来や国際化、情報化の進展などに加え、戦後最大の惨事となった阪神大震災の被災地の復興という新たな課題も出てきて、依然として混迷を深めています。こうした諸情勢のなかで、本市のさらなる飛躍を目指すためには、これまでの歴史的な過程を深く洞察しつつ新しい発想を加え、21世紀を担う子どもたちに自信を持って引き継いでいけるまちづくりを進めていかなければなりません。

人によさしい健康・福祉のまちづくり

その一つは、「人によさしい健康・福祉のまちづくり」です。高齢社会が他の都市より早く進んでいる現状を踏まえ、当市の老

人保健福祉計画の計画的推進や全天候型ゲートボール場の整備、障害を持つ人にも利用しやすい公共施設の改善など、お年寄りや障害のある人がいきいきと暮らせるまちを目指したいと思います。また、女性や子どもがのびのびと暮らせるまちを目指すため、「いまり女性プラザ」の活動を基礎にした女性政策の展開や南波多統合小学校の建設、中学校トイレの水洗化などに取り組みます。

活力のあるまちづくり

二つは、「活力のあるまちづくり」です。西九州自動車道や松浦バイパスなどの交通ネットワークの整備促進に加え、伊万里湾を博多、北九州港などと機能を分担する国際交易基地としての発展に力を注いでまいりたいと思います。また、農業においては農村環境の整備とともに新しい流通システムづくりに努め、さらに、商業では人々が集まりにぎわうまちづくりを目指し、市街地ゾーンの整備や駅の南北を結ぶ道路の実現に努力したいと思います。

個性豊かな文化のまちづくり

三つは、「個性豊かな文化のまちづくり」です。今年の7月にオープンする新図書館を、市民センターとともに文化活動の情報発信基地として機能させ、伊万里学を基礎とする生涯学習の拡大とネットワークづくりに努めたいと思います。また、来年の世界・焔の博覧会は、伊万里を内外にPRする絶好の機会ととらえ、市民総参加による独自のイベント開催の準備に取り組みます。さらに、市民に親しまれるレクリエーション・スポーツなどの普及や競技スポーツの拡大に努める一方、家族そろってくつろげる伊万里ファミリーパークの整備にも全力を傾けます。以上3つの基本方向をもって、平成7年度を新しい世紀に向けた新生伊万里市の幕開けの年として位置づけ、市民が誇れる調和のとれた新しい伊万里市づくりのため、誠実かつ着実をモットーに、市民みなさんとともに市政推進に取り組みたいと思います。

平成7年第1回定例市議会

政治倫理条例を制定

伊万里市議会第1回定例会が、3月1日から23日までの23日間開かれ、川本市長の所信表明や市長提出議案および議員提出議案の審議、一般市政に対する質問、意見書の審議などが行われました。

審議の結果、市長提出の条例議案14件と一般議案4件、予算議案18件および議員提出議案7件をあわせて43件の議案は、すべて原案どおり可決されました。今回の議会の主な内容は次のとおりです。

条例議案・予算議案等

●市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の全部を改正する
条例：職員の介護休暇等が新設されるものです。

●市立図書館設置条例の全部を改正する
条例：市民図書館を新たに設置するものです。

●市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する
条例：地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、条文を整備するものです。

●市職員の給与に関する条例の一部を改正する
条例：市職員の勤務時間および休暇等に関する条例の改正に伴い、条文を整備するものです。

●市職員退職手当支給条例の一部を改正する
条例：雇用保険法の一部改正に伴い、条文を整備するものです。

●母子家庭等医療費助成に関する

ものです。

●市税条例の一部を改正する
条例：阪神大震災に伴い、個人の市民税の雑損控除について、特別救済措置を定めるものです。

●平成6年度一般会計補正予算について：2億5455万円を減額して予算総額を236億6131万円とするものです。

●平成7年度一般会計予算について：当初予算総額を211億2100万円とするものです。

(詳細は4月15日発行の広報伊万里予算特集号参照)

議員提出議案

●政治倫理条例の制定：政治倫理の確立を目指し、議員並びに市長を対象として政治倫理基準を定め、資産公開を行い、疑義を持たれた者の説明会の開催を市民等が請求できる制度を設けるものです。

●市議会委員会条例の一部を改正する
条例：議員定数削減に伴い委員会(産経・建設)委員が1人減の7人になるものです。

●報酬及び費用弁償条例の一部を改正する
条例：政治倫理条例の制定に伴い、新たに政治倫理審査委員会が加わります。

一般市政に対する質問

一般質問が3日間行われ、市政をめぐる諸問題について議員

17人から質問がなされました。

委員会報告

各常任委員会に付託された議案は原案どおり可決すべきものと決定されましたが、市長に対し次の要望がなされました。

●総務委員会 ①阪神大震災の教訓を生かし、消防分署の人員充足、消防器材、水利施設等消防力の万全の対策を図りたい。

●文教厚生委員会 ①市民図書館が質の高い市民サービスができるよう司書館長、職員体制、公用車の配置等の実現を。②最終処分場(灰処分)について今後公害等にも充分調査検討され、併せて地元との早期契約更新のため努力されたい。

●産業経済委員会 ①要望の多い小規模土地改良事業補助金の予算の増額を。②水産専用ふ頭の早期実現と港湾整備の促進を。③鉱害復旧費については工事量増に伴う職員体制の充実と施工業者に対する指導監督強化で2年間の期限内に工事完了するよう万全を期されたい。

●建設委員会 ①地籍調査事業について基本計画にそった人員体制の整備と調査未実施地区の予備調査の早期実施の検討を。②水道事業特別会計について赤字が累積しないように企業努力で健全な経営に努力されたい。

意見書・決議

議員から次の意見書等が提出され、結果は次のとおりです。
・実効性のある地方分権の推進に関する法律の早期制定を求め
る意見書：可決

・「福祉のまちづくり」宣言に関する決議について：可決
(要旨)すべての人が自らの意思で自由に社会参加でき、高齢者や障害者等が安心して住める人になさしい「福祉のまちづくり」を宣言する。

請願書

各団体から次の請願が提出され、結果は次のとおりです。
・橘公園の整備・再開発についての請願：不採択

陳情書・要望書

各団体から市議会に対し次の陳情書等が提出されました。
・伊万里市立波多津東小学校・幼稚園の新築について

市議会議員選挙

4月16日告示
4月23日投票

あなたの一票が明日の伊万里市をつくります。棄権しないで必ず投票しましょう。



世界焔博まであと475日(4月1日現在)。有田地区では主会場となる「歴史と文化の森公園(仮称)」の整備が急ピッチで進み、サテライト会場となる伊万里市では、「やきものの里・伊万里」を国内外にアピールするための魅力あるイベントが市民の間で計画されつつあります。さあ、いよいよ今世紀最後の、そして、人々の大きな夢を21世紀へ運ぶ最大のドラマが始まります。

WORLD CERAMICS EXPOSITION

世界焔博

ジャパンエキスポ佐賀'96

「世界・焔の博覧会」の概要

- 名称 ジャパンエキスポ佐賀'96
世界・焔の博覧会
- テーマ 燃えて未来
サブテーマ
 - ・自然を愛し、風土を生かす技術を創る
 - ・心豊かな暮らしを求め、匠の技を伝承する
 - ・歴史に学び、未来を創造する
 - ・地域を愛し、世界と交流する
- 主催 世界・焔の博覧会実行委員会
- 会場
 - (1)主会場…有田地区会場、九州陶磁文化館
 - (2)吉野ケ里サテライト会場
 - (3)地域サテライト会場
 - 佐賀県…伊万里市、佐賀市、唐津市、武雄市
 - 福岡県…福岡市、小石原村、赤池町
 - 長崎県…ハウステンボス、三川内、波佐見町
- 会期 平成8年7月19日(金)～
10月13日(日)の87日間
- 目標入場者数 120万人

「国際陶芸アカデミー」の定期総会が佐賀県で

世界的な陶芸関係者の組織である「国際陶芸アカデミー(IAC)」の定期総会が、平成8年に佐賀県と名古屋市で開かれることが決まりました。これは、平成4年にトルコ・イスタンブールで開かれたIAC総会での日本開催決定を受けて、昨年9月にチェコ・プラハで開かれた総会で正式に佐賀県と名古屋市での開催が承認されたものです。

国際陶芸アカデミーは、1953年にスイス・ジュネーブで設立され、会員は42か国・408人。日本人会員は64人で、県内からも中里太郎右衛門氏、今泉今右衛門氏、酒井田柿衛門氏など5人が会員となっています。IACの主な活動は、陶芸に関する調査・研究、出版物の発行の

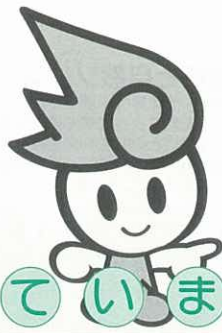
ほか、各国での総会が2年ごとに行われてシンポジウムやセミナー作品展示会などが催されています。

日本での総会開催は今回で3度目で、1980年に京都、1991年に滋賀県信楽町、そして今回の1996年(平成8年)が佐賀県武雄市で、9月26日から29日までの4日間開かれることになっています。

県独自のイベントとして「世界・焔の博覧会」

このような世界の陶芸家が集まる「国際陶芸アカデミー」定期総会の佐賀県での開催決定を受けて、県は焼き物を媒体にした国際的な博覧会「世界・焔の博覧会」を開くことにしました。

「世界」は、「世界博」としての意義と国際化に向けての姿勢を表し、「焔」は、「人の情熱の火」「文化創



わたしたちも 焔博を応援しています

踊りで焔博を盛り上げます



伊万里市地域婦人
連絡協議会
大川内町会長
樋口 莞子さん(58)

婦人会では、世界焔博を踊りで盛り上げようと、昨年の夏からサポートソング「燃えて未来へ」という踊りに取り組んでいます。婦人会の「40周年記念文化祭」や焔博「500日前だヨ全員集合」では、各町の会長がステージで踊り、なかなか好評のようでした。大川内町では、今年の総会で踊りの振り付けがった冊子を会員に配って踊りを練習してもらい、公民館まつりや敬老会などでは町民のみなさんに踊りを披露して、焔博のPRに一役買いたいと思っています。

観光客の印象に残る催しを



伊万里ふるさと村
課長
松尾 有雅さん(53)

焔博の伊万里市のテーマが「食と陶磁文化」ですので、私たちは主に「食」を担当することになります。やはり、市内には伊万里ナシ、伊万里牛をはじめブドウ、お茶、ネギなど多くの特産品がありますので、焔博は市の農業を売ります。そして、ふるさと村は、福岡から焔博会場への玄関口になりますので、看板などを使った早めのPRが必要だと思います。焔博期間中には、ナシ狩りやブドウ狩り、牛の丸焼きなど観光客の印象に残る催しを計画してみたいですね。

今年の祭りの勢いを来年の焔博へ



平成7年度
どっちゃん祭り
実行委員長
山口千鶴さん(51)

「焔博は有田」と思っている人が多いようですが、伊万里市も会場の一つになっていますので、相生橋や伊万里川河畔など見違えるほどきれいになった伊万里市街地を多くの観光客の方に見てもらいたい機会ではないでしょうか。私たちは、今年の夏も「どっちゃん祭り」を盛大に開くことにしていますが、やはり今年の祭りも伊万里の歴史や焼き物文化などを強調した祭りになりたいと思います。そして、一人でも多くの人に祭りに参加していただき、その勢いを来年の焔博へつなげたいですね。

「見る」「作る」「味わう」の3要素を商店街に



伊万里商店連合会
新商業ビジョン
部会長
吉富直助さん(45)

焔博の観光客には、山あり、川ありの美しい自然と焼き物の伝統がある伊万里市街地をゆっくりと散策してもらいたいと思います。そのためには、商店街の空き店舗などを活用して、家族で楽焼を楽しむ工房やその展示場などを設け、「表に飛び出した美術館」や「陶器商家資料館」、延命橋、相生橋などの焼き物とうまく連携させたいですね。そして、お菓子やお酒、お肉などのグルメを伊万里焼で提供し、「見る・作る・味わう」の3要素を商店街につくりだすことが大切だと思います。



造の火「産業発展の火」の三つの火を表現しています。この博覧会は、平成8年7月19日から10月13日までの87日間、有田地区を主会場に、また伊万里市や唐津市、長崎県波佐見町、福岡県小石原村など北部九州の焼き物産地をサテライト会場として開かれます。期間中の入場者数は120万人を見込み、全国で6番目、九州では初めてのジヤパンエキスポ(国が支援する博覧会)の認定を受けています。

この世界焔博のテーマは「燃えて未来」。焼き物の未来を創造し、九州・佐賀が世界へ未来へ飛躍しようという意味が込められています。そして、人の暮らし、地域の歴史文化、産業と技術を幅広く捉え、現代の成熟社会の中で「ひと」と「自然」と「技術」の関係を見直し、豊かな未来を築くための新たな秩序を創ろうということがテーマになっています。

テーマゾーン

「テーマ展示館」と「森のシアター」を中心に、この博覧会の基本理念、テーマ、サブテーマを具體的メッセージとして表現し、九州、日本、アジア、世界との触れ合いと交流を目指します。

技術と自然ゾーン

企業・団体等の出展を中心に、明日の技術の方向や現在の人類にとって最も重要な課題ともいえる「技術」と「自然」との共生の道を考え、新しい関係を創り出すための手掛りを探っていきます。

人と技術ゾーン

“やきもの”を媒介として、こころ豊かな暮らしを実現するための技術、モノに心を通わせる匠の技の再発見を通じて“もの”と“こころ”との共生の道を探ります。

レストラン・ショッピングゾーン

レストラン、飲食施設を集めたフード・プラザや国内外の“やきもの”を展示即売するパザールゾーンです。

交流ゾーン

歴史、伝統、文化、生活環境など複雑で多様な変化を持って地球上に息づいている人間を主役に、博覧会の理念である“交流”を具体化し、より豊かな未来を目指した「地域」と「世界」との共生を考えていきます。

**今世紀最大のドラマが
有田で、伊万里で…**



● 建築が始まった会場（3月20日）

**主会場の有田地区では
建築工事がスタート**

世界森博の会場は、有田地区、九州陶磁文化館、吉野ヶ里、そして佐賀・長崎・福岡各県の焼き物産地など北部九州全体にわたります。

主会場となる有田地区会場は、有田町と西有田町にまたがる約27㏎の丘陵地（曲川小学校の南側）で、すでに「歴史と文化の森公園（仮称）」の文化ホールなどの建築工事が始まっています。会場には、①テーマゾーン②技術と自然ゾーン③人と技術ゾーン④交流ゾーン⑤レストラン・ショッピングゾーンの5つのゾーンと森の広場、モニユメントなどが設けられます。そして、それぞれのゾーンにはその目的に応じ、テーマ館・森の宇宙館・建設技術パビリオン・農林水産館・工業技術パビリオン・陶芸工房・クリエーションホール・三県交流館・市町村館（いずれも仮称）などが建設されるとともに企業の出展もあり、これまでの博覧会とは異なる内容になります。また、「市町村の日」や「都道府県の日」の催し、ミュージカル、コンサート、タレントショー、県内各地の伝統芸能の紹介など、多彩な催しが期間中繰り広げられることになっています。

**前売り入場券の販売は
今年の6月から**

世界森博の前売り入場券の販売が、今年6月から始まります。料金は次の表の通りですが、身体障害者や精神薄弱者、70歳以上の高齢者、学校行事での団体入場、25人以上の一般団体入場などには割引があります。入場券購入の際にはよく確かめてお買い求めください。

(単位：円)

年齢	前売り(1期)		当日	
	前売1期	前売2期	当日	学校行事
大人	2,200	2,500	2,800	—
高校生	1,600	1,800	2,000	—
小中学生	1,200	1,350	1,500	—
幼児(4歳以上)	400	400	500	100

**伊万里市はサテライト会場
120万人を誘う事業を**

「サテライト」とは、「衛星」の意味です。したがって、サテライト会場とは、主会場を取り巻いて、陶芸に関する歴史や文化を有する地域ということで、伊万里市はこのサテライト会場に指定されています。

世界森博の入場者は120万人が見込まれ、主会場からわずか12㏎という近距離にある伊万里市にとって、森博は「伊万里」を国内外にアピールする絶好の機会となります。このため、市ではこの膨大な観光客を市内に誘導するための主会場にない独自の事業を市民と行政が一体となっ

伊万里市

世界一の大皿祭りや世界の子ども陶芸祭など、伊万里特有のイベント計画が市民のみなさんの手によって練られています。

世界焔博・伊万里市 推進委員会がスタート

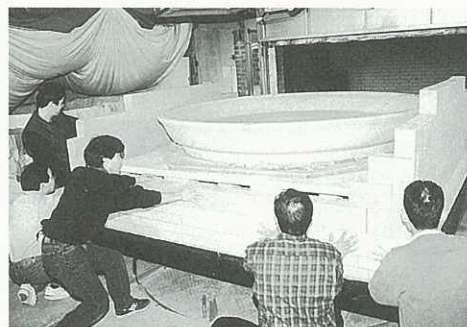
多くの観光客を市内へ誘導するための事業を計画し、実施するための機関として「世界・焔の博覧会伊万里市推進委員会」が今年の1月18日からスタートしています。

推進委員会の委員は、市議会議員や陶磁器組合、商工団体、市内各JAの代表者など67団体・74人。委員会には幹事会も設けられ、現在、事業内容決定についての最終的な詰めが行われています。委員会の今後のスケジュールとしては、4月末ごろまでに事業計画をまとめ、長期の事前準備が必要なものについては平成7年度から具体的な事業に着手することになっています。

世界一の皿祭り

世界焔博の伊万里市の目玉として「世界一の皿祭り」が計画されています。これは、「大皿に夢をのせて翔(はばた)こう会」(大翔会)が、平成3年から製作に取り組んでいる世界一の皿を博覧会までには完成させ、展示や大皿を活用したイベントを展開しようというものです。完成を目指す皿の大きさは、直径2尺20寸、重さ550kgもある超巨大皿。大坪町上古賀にある工房では、市内の陶芸家10人による試行錯誤の「土と炎の闘い」が続いており、現在、製作5枚目の大皿の焼成への挑

戦がなされています。



◎製作4枚目の皿が初めて窯に入りました。(今年1月23日)

世界の子ども陶芸祭

市は12年前から取り組んでいる「国際アマチュア陶芸展」のほか、平成5年からは世界焔博をにらんで「日本の子ども陶芸展」「アジアの子ども陶芸展」を開いてきました。そして、焔博ではこれまでの子ども陶芸展の集大成として、世界約50か国の子どもの「やきもの」を一堂に集め、陶芸が結ぶ子どもどうしの交流の輪を広げるための「世界の子ども陶芸祭」を計画しています。

その他のイベント

このほか、推進委員会では「鍋島展」、日本の伊万里さんが集まる「伊万里さん会議」、伊万里牛や伊万里ナシを活用した「伊万里の食祭り」、「東洋陶磁学会」、「伊万里陶器商人と文化展」、「特産品バザール」などいろいろな催しが検討されています。

世界焔博までには 世界一の皿を



をのせて翔こう会
夢をのせて翔こう会
大皿に夢をのせて翔こう会
運営委員長
溝上藻風さん(55)

ギネスに挑戦して、世界一の皿を作ろうということで、平成3年4月に「大皿に夢をのせて翔(はばた)こう会」(大翔会)を結成しました。その年の12月には大坪町上古賀のいい場所という所に作業場を建て、土づくりの研究をしながらロクロを回し始めました。しかし、そのロクロの安定性が悪く、その後ロクロが完成するまでには2年かかりました。また、昨年7月からは大皿を焼く窯の準備に取りかかりましたが、これは市内の企業のみなさんのご協力によって今年の1月に完成しました。そして、1月23日に製作4枚目の皿を初めて窯に入れましたが、残念ながら口縁部が割れてしまいました。しかし、予想以上の焼き上がりで、温度調節など成功に向けてのいい勉強になったと思います。現在、7枚目の皿をつくり始めていますが、焔博までには完成させて多くの観光客のみなさんにお見せしたいと頑張っていますので、市民のみなさんのご声援をお願いします。

市民のみなさんの 絶大なるご支援を

世界焔博は、伊万里の歴史・文化・産業などを観光客に紹介し、伊万里をアピールする絶好の機会です。市では、博覧会に向けて市街地の景観を整備していますが、延命橋や相生橋などの修景は完了し、新しい市街地観光の目玉となっています。焔博期間中のイベントとしては、世界一の皿祭りなど、現在、推進委員会幹事会で詰めていただいておりますが、今後、早急に内容を固め、市民総参加のイベントとして展開していきたいと考えています。

また、国内外からの来場者を温かく迎え、伊万里のイメージアップを図るため、「ふるさと心の交流運動」「ふるさと美化運動」「ふるさと緑と花いっぱい運動」の三つの運動を展開しています。特に、「緑と花いっぱい運動」は焔博終了後も市民運動として定着できればと思っています。今回の焔博は、伊万里市の21世紀を展望する上でもぜひ成功させなければなりませんので、市民のみなさんの絶大なるご支援をお願いします。



伊万里市企画調整課
文化のまちづくり推進室
室長 光田和夫(43)

みんなの広場

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所広報係へご連絡ください。(☎2111・内線207)



◎お年寄りの指導で卒園の焼き物づくり (3月1日)

伊万里保育園(鶴丸須美子園長、164人)の平成6年度の卒園児55人は、「生きがいと創造の家・陶芸教室」のお年寄りの指導を受けて卒園記念の焼き物を作りました。園児とお年寄りは日ごろから交流しており、この日の作品は2月2日に保育園でお年寄りの指導を受けて園児が作ったもの。2月24日に窯入れ、この日が窯出しになりました。じょうずに焼けた小物入れや花びんなどに園児とお年寄りはとてもうれしそうな様子でした。

◎伊万里青年会議所がネパールへ学校を贈りました (3月11日)

「ネパールに学校を贈ろう」運動に取り組んでいる伊万里青年会議所(櫻井徳幸理事長)は、空き缶回収などで得た学校建設資金50万円をセーブ・ザ・チルドレンのネパール事務局に贈りました。また、この日は空き缶回収に協力した市内小中学校にも感謝状を贈りました。



◎伊万里牛の丸焼きはいかが。肉用牛生産振興大会 (2月25日)

伊万里市肉用牛生産振興大会が市民センターで開かれ、市内の生産農家100人が参加しました。大会では、情勢報告や記念講演などが行われたほか、12時間をかけた伊万里牛の丸焼き実演やステーキ肉の即売などもあり、日本一の味をアピールしました。

◎野球シーズンを前に審判研修会 (2月26日)

市公式野球審判協会(副島英彦会長)は、本格的な野球シーズンを前に、審判の基礎技術についての研修会を国見野球場で開きました。研修会には、市内の登録チームからの審判候補生21人を含めた44人が参加し、主審と塁審に分かれて熱心に審判技術を学びました。



◎市民病院医師などを阪神大震災被災地へ派遣 (2月28日)
市は、阪神大震災の被災地で救援活動を行う市職員を相次いで現地に派遣しました。保健医療活動のための市民病院医師や水道施設復旧のための水道職員などで、2月28日現在で8人を派遣しています。(写真は現地で診療に当たる田中俊郎医師)

わが家のアルバム



梶山 智司 くん (9か月)
 ★森司・伊津子さんの長男
 ★木須町木須東

ママはほとんどの保育園の先生。だから、毎日いっしょなんだ、いいだろう／保育園では言葉がじょうずってほめられるけど、「ととしって呼ばれるくらいそっかしいんだって。でも、ボクにはおじいちゃんというツヨイ味方がいるからだいじょうぶ、だいじょうぶ。



2人のおねえちゃん
 のあとに生まれた男の子
 でみんなかわいがつて
 います。たくましく育
 ってほしいですね。

ほほえみ



渕上 恵 さん (20歳)
 ★大川内町市村(かに座、A型)

高校卒業後、JA伊万里市に就職。現在、大坪支所ですいつもニコニコ、貯金の窓口事務をしています。周りがやさしい人ばかりで毎日の仕事がとても楽しいそうです。

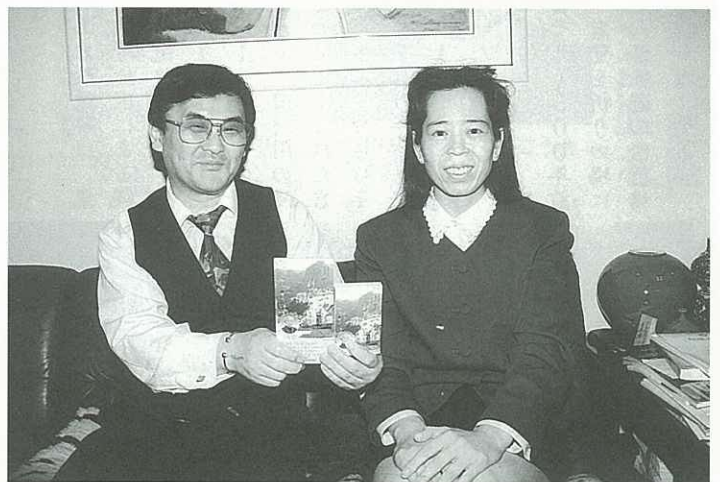
休日はデート?の問いに、「それはないですね」ときっぱり。女の子の友達と佐世保へのドライブやショッピングを楽しんでいます。

今したいことは、高校時代に一度行ったことがある東京ディズニーランド旅行。そして将来の夢は、もちろん結婚。「すてきな養子の人いませんか」のメッセージがありました。

◎障害者の社会参加を。市障害者(児)文化祭(2月26日)
 市障害者(児)文化祭が開かれ、障害者318人が出品した伊万里玉屋での「趣味の作品展」には、期間中、1000人が見学に訪れました。また、市民センターでは、「かささぎの里」の村上三代施設長が即人を前に「障害者の社会参加」について講演しました。



◎いじめをなくすには…大坪地区青少年健全育成大会(3月21日)
 「今、なぜいじめなのか」をテーマに、青少年健全育成大会が大坪公民館で開かれました。市内小中学校の校長や育友会代表者が、いじめの実態とその対応について討議したほか、家庭教育カウンセラーの内田玲子さんが「家庭教育の根っこにあるもの」と題して講演しました。



◎歌で伊万里をアピール。郷土への愛を歌いました(3月3日)
 市内で税務会計事務所を開いている菅村勉さんは、伊万里の情景を歌った「別れ話 in いまり」を完成させました。「歌で伊万里を活性化できれば」という願いから作詞、作曲をしたもので、歌手は同事務所の山下雅子さん。CDとカセットは駅通り・しのはらレコード店で。

伊万里陶青会第6回創作展

盛況でした。「花と器の出会い」展

市内の若手窯元でつくる伊万里陶青会（瀬戸口皓嗣会長、16人）の創作展が、3月1日から5日まで有田町にある九州陶磁文化館で開かれました。

今回のテーマは「花と器の出会い」。器と花の新たな融合を目指した生活文化を提案しようというものです。会場には、「和の花器」「洋の花器」「茶花の花器」の3コーナーが設けられ、各コーナーには会員が創作した200点の器に華道専門家の宮田草映さんや中島千元さん、清水白秀さんによる和の花、洋

の花、茶花などが飾られ、気品のある雰囲気漂わせていました。

最終日の5日には、「暮らしの中に花心を」をテーマにしたシンポジウムや花に関する文化講座、茶花に親しむ講座なども開かれ、会場に訪れた人たちは「器と花」の新しい出会いを見つけた様子でした。

伊万里陶青会の創作展は、今回で6回目で、これまでも「あかりとインテリア」「器とお菓子」「器で茶・茶・茶」などユ



ニークな企画で催され、その根底には、今曲がり角にきている「私たちの暮らしの見直し」が大きなテーマになっています。

美術協会展を400人が鑑賞

伊万里美術協会（村岡一会長、39人）の第17回協会展が3月10日から12日まで市民センター文化ギャラリーで開かれました。会場には会員24人による57点の作品が展示され、期間中、市内外から400人が訪れて静かに鑑賞していました。同協会の作品展はこのほか、



5月の市美術展、11月の大作展、12月のチャリティー美術展などがあります。どうぞ、ご期待ください。

民謡菊の会が20周年『華の祭典』

県西部地区の民謡愛好家で作る「民謡菊の会」（徳永政夫会長）の発足20周年を記念する『華の祭典』が、3月12日、市民会館大ホールで開かれました。

「ソーラン節」の合唱で始まったステージでは、三味線や尺八などの合奏や全国各地の民謡など70曲が披露されました。

また、青森県や北海道の民謡名人もゲスト出演し、観客1000人は拍手を送りながら舞台を楽しみました。



郷土の文化財

郷土の史跡シリーズ①

白蛇山岩陰遺跡

〜1万年以上も続いた縄文時代の遺跡〜

縄文時代は、今からおおよそ1万3000年前から2千3000年前まで続きました。

当時の人々は石器（石の道具）や骨格器（骨や角の道具）・木の道具などを使い、堅穴式住居や洞くつ・岩かげなどに住んで、木の実や獣・鳥・魚・貝などを食べて暮らしていました。

白蛇山岩陰遺跡は、東山代町鵜野地区にある縄文時代の遺跡です。

昭和46年（1971）～48年（1973）の調査によって、旧河川の浸食によってえぐられた岩かげに、1万3000年前から2700年前まで1万年以上も、人間が暮らしていた跡が見つかりました。

おおよそ4〜5000年前には、岩壁を祈りの場にした修験道の修行場になっていましたから、



古伊万里文化の香り漂うまちづくり修景事業

この春は、相生橋が楽しいゾ。

平成8年「世界・炎の博覧会」を前に、市街地の景観づくりを進める「古伊万里文化の香り漂うまちづくり」修景事業の相生橋（駅通り）部分が完成しました。今回の事業によって、相生橋の4本の親柱と橋中央のバルコニーには、17世紀半ばから18世紀にかけて伊万里津（相生橋付近）から積み出されてヨーロッパに渡った「古伊万里」をしのばせる色絵磁器の像2体と大つぼ2基、燭台2基が置かれました。また、橋の両側にはガス灯風の街路灯4基や、輸出された焼き物の絵柄の陶板24枚をはめ込んだ青海波調の高欄、そして相生橋から市民センターまでは船をイメージした歩道も整備されました。市民のみならず、この春は、化粧直しをした相生橋にぜひお出かけを…



④伊万里色絵鸚鵡像（高さ95㌢・台座120㌢）
節くれだった木の株にとまるオウムを表した磁器像です。鋭い目やくちばし、脚などに表現力があり、赤、青、緑、黄、黒などの色絵具で装飾されています。



③伊万里色絵酒樽乗人物型注器像
酒樽にまたがったオランダ人が右手に足付きグラスを持ち、左手で酒瓶を掲げてのぞき込んでいる姿をかたどっています。
（高さ110㌢・台座120㌢）



⑤伊万里色絵楼閣山水文大壺（高さ110㌢・台座120㌢）
中に香木を入れて、来客時にはふたを開けて芳ばしい香りを部屋中に漂わせ客をもてなす沈香壺を表しています。



⑥伊万里色絵菊梅文壺（燭台仕立て）
（高さ110㌢・台座170㌢）
ヨーロッパの金工技術を古伊万里に加えた燭台仕立ての壺で、ヨーロッパの宮殿や館の壁面などを飾りました。



お年寄りと 子ども ページ

まだまだお達者です

畠山マサさん(85)に百歳メダル

南波多町重橋の畠山マサさんが百歳を迎えられたため、川本市長は3月18日、マサさんの自宅を訪問し百歳の長寿を祝う百歳記念メダルを贈りました。

マサさんは、明治28年3月19日の生まれで、故畠山友造さんと結婚。紙すきや農業を営みながら男8人、女4人の12人の子どもを育て、現在、7男の正則さんご家族といっしょに過ごされています。耳が遠く、足は不自由ですが、食べ物は何でも食べ、毎朝自分で起きてきてテレビを見たり、3人のひ孫の様子を見たりして楽しんでおられます。川本市長から「お元気ですね。ますます長生きをし



てください」と、記念メダルを受けたマサさんは思わず「こり。地元老人クラブ役員や親せきの人など、この日駆けつけた多くの人から祝福を受けました。



春の火災予防運動キャンペーン

波多津田中里香さんが一日消防長

春の火災予防運動初日の3月1日、市街地で火災予防を呼びかける街頭キャンペーンが行われました。この日の一日消防長は、波多津小学校4年の田中里香さん。市防火協会が市内の小

学4年生889人を対象に募集した防火作文の最優秀に里香さんの作文が選ばれたため、一日消防長をつとめたものです。里香さんは、伊万里幼稚園の園児や婦人消防団員など120人といっしょにパレードをしたあと、商工会館前で行人に風船やチラシ、お茶を配りながら火災予防を呼びかけました。

黒川幼稚園でお別れ遠足

「ゆうき100%」の小学生になろうね

黒川幼稚園(牧瀬三男園長、41人)の園児とそのお母さんたちは、3月7日、国見台運動公園に卒園記念のお別れ遠足に出かけました。

コ顔。公園に着くと、園児たちは幼稚園で習った「ゆうき100%」のおゆうぎをお母さんたちといっしょに踊りました。厚生年金休暇センターのちびっこ広場でも遊び、卒園児27人にとっては、幼稚園での最後の楽しい思い出になりました。



四季の詩

師の句碑へ空へ舞い散り花吹雪

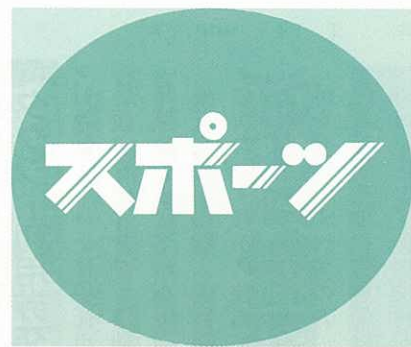
新天町 井手口 節子

ばたばたと端午の幟はためかせ

松島町陣内 池 伸子

初夏の風光りて渡る





4月の町民スポーツ

- 2日(日)
 - 東山代町子ども会グラウンドゴルフ大会
 - 8時半開会 東山代運動広場
- 29日(土)
 - 東山代町みどり歴史のクロスカントリー駅伝大会
 - 9時20分開会 東山代公民館
- 30日(日)
 - 黒川町民体育祭
 - 8時20分開会 黒川小学校

市民ゲートボール大会

長浜Aが104チームの頂点に

第7回市民ゲートボール大会が、3月2日と3日に国見台球技場などで開かれました。大会には市内各地区から104チーム・700人が出場。初日は予選リーグが行われて28チームが勝ち残り、翌2日目の決勝トーナメントでは長浜Aチームが安定した力を発揮して見事優勝しました。そのほかの結果は次のとおりです。

準優勝 馬喰湯A

第3位 向山、二里第一A

また、90歳以上の出場選手に贈られる特別賞の受賞者は次のとおりです。(敬称略)

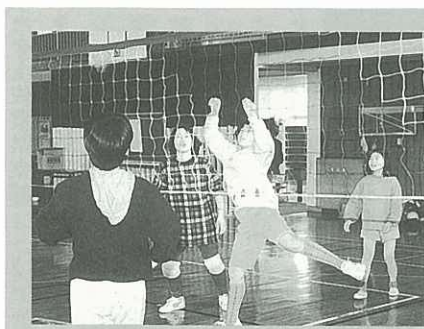
- 立川松次(木須) 副島竹十(大川内) 古竹イロ(黒川) 前田東一郎(黒川) 福川広治(黒川) 松尾政一(大川) 田代平治郎(大川) 田代日代次(松浦) 嶋田富枝(松浦) 石井初代(松浦) 川原キク(二里) 中村ヨシ(二里) 中村八郎(二里) 小宮伊作(東山代) 川内マキ(山代)



さわやかスポレク伊万里 大雪のあとにも 健康づくり

「さわやかスポレク伊万里95」が、3月5日に国見台運動公園で開かれました。前日の大雪でミニサッカーは中止されたものの、グラウンドゴルフ、ペタンク、ソフトバレーボールの3種目は競技方法を変更して行われ、参加した家族連れなど120人はさわやかな汗を流しました。優勝者は次のとおりです。(敬称略)

- グラウンドゴルフ 松尾潤、福田利郎、多久島ハルミ、田中久夫
- ペタンク 吉原正悟チーム、川東老人クラブ
- ソフトバレーボール グッドフレンドチーム



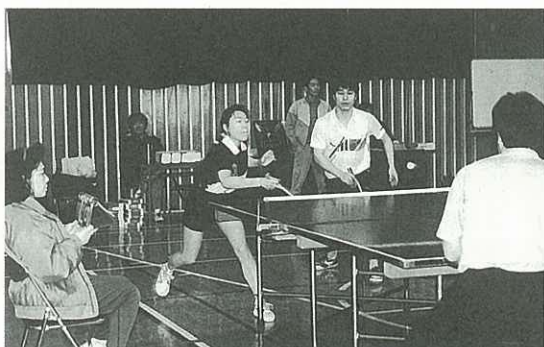
伊西地区中学生バレーボール大会 啓成中が男女とも準優勝



第9回伊西地区春季中学生バレーボール大会が、3月19日、国見台体育館で開かれました。大会には、市内と西松浦地区から男子の部に6チーム、女子の部に10チームが出場し、熱戦を繰り広げました。試合は、男女とも西有田中が準決勝まではストレート勝ちをするという強さで優勝し、市内勢では啓成中が男女とも決勝で西有田中を苦しめたものの1対2のスコアで敗れ、準優勝となりました。

各町対抗卓球大会 伊万里町が3年連続の優勝

第10回各町対抗卓球大会が、3月12日、国見台体育館で開かれました。大会には市内12町のうち7町が出場。AパートとBパートに分かれて熱戦を繰り広げました。決勝はAパート1位の伊万里町とBパート1位の伊万里町が対戦。お互いに一步も譲らない好ゲームが展開され、結果は伊万里町が4対3で二里町を下して3年連続の優勝を成し遂げました。また、3位決定戦では大川内町が4対2で大坪町を敗り、第3位になりました。



お知らせ

「つじ祭り」中止します

毎年5月5日、子どもの日に竹の古場公園で開いていました「つじ祭り」は、花の手入れや園路の整備を重点的に行うため、今年から中止します。

なお、つじにつきましましては従来どおりご覧になれますのでお出かけください。

●問合先 市商工観光課
(☎2111 内線354)

重度心身障害者へタクシー利用券交付

●対象者 1月1日現在市内に居住する障害者で、自動車税等減免を受けていない在宅の人（入院、施設入所は除く）で次のいずれかに該当する人
 ・身体障害者手帳1・2級の交付を受けたすべての人
 ・療育手帳Aの交付を受けた人
 ・身体障害者手帳の交付を受け

た人のうち車イスを常用している人

●申請期間 4月15日～5月31日
 ●申請に必要なもの 身体障害者手帳、療育手帳、印鑑
 ●利用券 1枚400円の市内タクシー利用券を年間最高25枚まで交付します。

●申込先 市福祉事務所福祉係
(☎2111 内線262)

国民生活基礎調査にご協力を

厚生省では、国民生活基礎調査を6月1日と7月13日を基準日として実施します。4月から準備調査を始めます。

この調査は、保健、医療、年金、福祉、所得など国民生活の基礎的事項を調査し、厚生行政の企画および運営に幅広く活用される重要なものです。ご協力ください。

●問合先 伊万里保健所
(☎2101)

危険物取扱者試験

●種類 甲種、乙種、丙種
 ●日時 5月28日(日)
 甲種、乙種(第4類)：9時
 乙種(第4類除く)丙種：13時
 ●会場 佐賀西高等学校
 ●受付期間 4月14日～21日
 ●提出先 佐賀市松原1-2-35 財団法人 消防試験研究セン

ター佐賀県支部

●問合先 市消防本部危険物係
(☎4311 内線57)

※願書、案内書は消防本部と各分署に用意しています。なお、試験準備講習会は4月24、25日に市民センターで午前9時から行われます。

ストマ用具使用者助成申請受付

●対象者 人工肛門、人工ぼうこう手術を受けた人で次に該当する人
 ・1月1日現在で市内に住所を有し、現在も市民である人
 ・生活保護を受けていない人
 ・直腸、ぼうこう等で身障者手帳の交付を受けていない人

●助成額 月額1000円
 ●申請期間 新規申請者は随時、再申請は4月28日まで
 ●必要なもの 再申請は印鑑と預金口座番号、新規はこのほかに医師の証明書と住民票

●問合先 市福祉事務所福祉係
(☎2111 内線262)

小規模土地改良事業

農業基盤整備を図るための小規模土地改良事業を共同で施行される人は、5月末日までに認可申請書を現況写真添付のうえ区長名で提出してください。

対象事業は、次のとおりです。

- ①農道(幅員2.5以上)、ため池、水路、頭首工、橋梁の新設・改良、農道舗装(幅員2以上)などの事業
- ②事業の受益農地が1畝以上で受益戸数5戸以上
- ③事業費の補助率は50/100以内で、事業費の上限額は、100万円です。

※昨年申請しながら認可されなかった分についても再申請が必要です。また、許可申請が受付期限を過ぎた場合は受け付けませんので、ご注意ください。

●問合先 市農村整備課
(☎2111 内線362)

人口動態調査にご協力を

厚生省では人口動態調査を実施しています。この調査では、

みなさんからの出生、死亡、死産、婚姻および離婚の各届書をもとに、出生や死亡の状況などを調べます。国勢調査が行われる平成7年度には、届書に職業も記入を、死亡届には併せて産業も記入してください。

●調査期間 4月1日から平成

8年3月31日までの1年間

●調査対象者 出生、死亡、死産、婚姻、離婚届を出される人

●問合先 市民課窓口係
(☎2111 内線289)

老人医療の一部負担金

4月1日から外来でかつた老人医療の一部負担金の額が改定され、今までの1か月につき1000円が1010円になります。なお、老齢福祉年金受給者で非課税世帯の方の入院時の一部負担金(申請が必要)については従前どおりです。また、入院時の食事療養費の標準負担額については平成8年9月までは現行どおりです。

●問合先 市民課保険給付係
(☎2111 内線256)

伊万里保健所の3歳児健康診査

●対象者・日時
 平成3年4月生まれ ……4月18日(火)
 平成3年5月生まれ ……4月25日(火)

午後1時～1時半受付
 ●健診内容 診察(内科・歯科) 身体計測、尿検査
 ●持参するもの 母子健康手帳、健診票、朝採取した尿
 ●会場・問合先 伊万里保健所
(☎2101)

※4月6日から15日までの10日間は「新入学(園)児を守る交通安全旬間」です。ドライバーのみなさんは思いやりのある慎重な運転に心がけましょう。

4月は土地月間です

一定面積以上の土地取引および取引の予約をする場合には事前の届け出が必要です。

市内では、次のような土地取引が届け出の対象となります。

- ・都市計画区域内
- ・5000平方メートル以上の面積
- ・都市計画区域外

10000平方メートル以上の面積
●問合せ 市企画調整課
(☎2111 内線403)

市民交通傷害保険

市内の人身事故は、昨年中に255件発生し、8人が死亡、340人が負傷されています。

市民みんなで助け合う市民交通傷害保険は、年間6000円の掛け金で大きな安心が得られます。家族全員で加入しましょう。

●保険料 一口600円(一人2口まで)。身障者(1・2

級)手帳と療育手帳Aの所持者は300円です。

●保険期間(期間中転出も有効) 平成7年5月1日～

平成8年4月30日

●保険金 死亡・後遺障害の場合100万円、治療期間に応じて5000円～12万円

●申込方法 4月初旬に各世帯に配付する申込書に保険料を添えて市内各銀行、信用金庫、労働金庫および各農協で手続きをしてください。

●問合せ 市民課窓口係
(☎2111 内線289)

自転車は必ず防犯登録を

昨年6月20日から自転車の防犯登録が義務化されています。

あなたの自転車を盗難から守るため、最寄りの販売店で防犯登録をしてください。

●問合せ 伊万里警察署生活安

ぼしゅう

全課(☎3144)

女性就業講習会

県女性就業援助センターでは、女性が有利な条件で就業できるように技術講習会を開きます。

●講習科目・期間 ○パソコン(3級)

5月18日～6月22日のうち21日間 午前10時～午後4時

●会場 市民センター
●定員 20人

●申込期間 4月3日～28日
●申込・問合せ 市民相談室
(☎2111 内線226)

市美術展作品

16回目を迎える伊万里市美術展では市民のみなさんの力作を募集します。ご応募ください。

●美術展会場 市民センター

●美術展日時 5月24日～28日 午前9時～午後4時半

(最終日は午後4時まで)

●出品規定 市内の在住者および在勤者(小中学生を除く)で自作未発表の作品

●出品部門 日本画、洋画、デザイン、彫塑、書、写真、工芸

●作品受付 5月21日(日)の午後1時から4時まで市民センターで受け付けます。

●問合せ 市教育委員会内 市美術展実行委員会事務局
(☎2111 内線463)

早朝ソフト参加チームを受け付けます

●申込期間 4月12日～14日までの午後6時～8時

●参加料 5000円

●申込先 市ソフトボール協会 事務所(国見台球技場横)

●問合せ 市ソフトボール協会 山下さんまで(☎242346)

佐賀県植樹祭に参加してみませんか

●日時 4月29日(みどりの日) 午前10時半～

●会場 有明町スカイパーク

●内容 県警音楽隊演奏、参加者による記念植樹など

●対象 県内在住の人

●参加料 無料(昼食も準備)

●申込方法 官製往復はがきを使用し、往信用に「県植樹祭参加」と表記のうえ、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入してご送付ください。

家族・グループでの参加の場合は、はがき一枚で5人まで受け付けますので、氏名等の必要事項のほか、代表者との間柄を記入してください。

●申込期限 4月17日(必着)

●申込先 佐賀市城内1-1-59 財団法人 さが緑の基金
(☎09527136)

4月の市民センター行事

市民会館

16日(日) 子どもアニメ映画

「ドラえもん」

10時半と12時15分と14時

大人1800円 高校1500円 中学1400円

小学1000円 幼児900円

5月7日(日) 日本民舞チャリティー

おさらい会

12時半 1000円

5月8日(月) 松山千春コンサート

18時半 6000円

市民センター

2日(日) 明治大学マンドリンクラブ

阪神大震災義援演奏会

18時半 2000円

9日(日) 緑鷹会 舞囃子会

9時 無料

26日(水) 早朝ソフトボール大会

開始式 17時半

29日(土) 子どもアニメ映画

「ドラゴンボール」

10時20分と12時20分と14時20分

大人1800円 高校1500円 中学1400円

小学1000円 幼児900円

5月3日(水) 第3回伊万里市吹奏

楽祭 13時半 無料

4月の市民相談

会場：市民相談室10時～15時

無料・秘密厳守

- 法律 6.20(木)
- 社会保険 7.14.21.28(金)
- 交通事故 11.25(火)
- 行政 19(水)
- 人権 4.18(火)
- 身障者 24(月)
- 青少年 27(木)
- 消費生活 3.10.17.24(月)
- 女性就業 5.12.19.26(水)
- 心配ごと 6.13.20.27(木)

※住宅相談は、6日と20日の午後1時から4時まで市役所市民ロビーで行います。



故郷・伊万里から遠く離れた都会などで仕事に頑張っている伊万里市出身者がおられます。また、「伊万里」という語感が好きで、これを店名にされているお店も数多くあります。このコーナーでは、「伊万里」と縁が深いみなさんからのお便りをご紹介します。

一菜の盛られし藍の小皿かな

『居酒屋 伊万里』 山田晃弘さん(50)

(京都市東山区花見小路四条西入ル北側)

殊の外激しかった阪神大震災の恐怖もさめやらぬ今日このごろですが、祇園白川の青柳も芽吹いて、洛中ことごとく春の気配で満ち満ちております。

『居酒屋 伊万里』は、京の花街の風情を今に残す祇園のご真ん中によき所を得て5年目になります。

店の装いは、天井と壁とを象牙色の漆喰で固め、黒溜色の漆のカウンターとテーブルで30席です。土の薫りのす

る東洋の追憶とやすらぎ、シルクロードを連想します。

伊万里は、正に唯一日本発かつ最後のシルクロードなのです。食器類は、伊万里を中心に江戸ガラス、ギヤマン等を使用しております。

幸い京都は骨董のメッカでもあり、若きころより骨董屋の小窓をのぞき歩き、兵須の濃淡で描かれた幾十、幾百の藍と藍とのハーモニーと軽妙な筆致で描かれた文様が私を



●店内に飾られている「伊万里」の額

夢中にさせたのです。その逸品とその愛しい響きの名を享受せぬわけはなかったのです。京には気取った料理を食べさせるお店は数多くありますが、京の人々が日ごろ食べているようないわゆる「おばんさい」を気軽に食べさせる店は意外に少

●シルクロードをイメージして作られたという30席ある「伊万里」の店内



ないのです。

私どもでは、まず「おばんさい」を伊万里の豆皿・小皿に盛ってお出しします。その後はメニューから山海の幸内外の珍味、エスニック、なんでもなものまで、お客さまの好みに気軽に、楽しく、スリリングに食して時のたつのを忘れていただきます。

今や京のスノップや講釈屋じゃない文化人や食いしん坊のサロンとなったことを心より喜んでおります。いつまでも祇園の夜に伊万里の精華を咲かせ続けられるように努力してまいります。最後になりましたが、世界伊万里会議にお招きいただきありがとうございます。世界伊万里会議のご成功をお祈りいたします。いつの日か伊万里市へ旅したく思っています。またVOCの異国にも。

今月の表紙

色絵桜樹文皿(18世紀)口径20センチ

桜は、清少納言が「枕草紙」の中で「絵にかきておとるもの」と愛でるほど、日本人に美しさとしてたさを感ぜさせる花です。和風の美意識の精華である鍋島文様の多く使われました。花は赤の線書きだけで描かれていますが、素地の白さがはえて、花びらが淡い薄紅色に艶めいて見えます。満開の桜の迫力を中央の余白がやわらげ、気品を感じさせる鍋島の名品です。

編集室から

みなさんのお蔭で「広報伊万里」が佐賀県広報コンクルールの佳作に選ばれました。昨年が最優秀賞だったので正直いって複雑な心境ですが、子どものころから賞には縁がなかった私にとつては、やはりうれしいできごとでした。このように広報係は、自分のやっている仕事の成果が毎年コンクルールで審査されるという、役所の中でも珍しい存在です。今回の受賞におごることなく、これからも市民のみなさんの知りたい情報を盛り込んだ「見て読んで親しまれる広報紙」を目指して頑張りたいと思います。(H)

人のうごき

平成7年3月1日現在
 ●人口 60,241人 (-18)
 男 28,458人 (-17)
 女 31,783人 (-1)
 ●世帯 18,054世帯(±0)
 ()は前月比

広報 伊万里 1995-4

●発行日/平成7年4月1日
 ●発行編集/伊万里市役所秘書課広報係
 ☎(0955)23-2111
 〒848 佐賀県伊万里市立花台1-1-1
 ●印刷/有限会社 中央印刷